



短縮URLとQRコード生成サービス

◎QRコードによる予期せぬサイトへの誘導

近年、スマートフォン等から目的のウェブページへ容易に誘導する方法として、QRコードを店頭に掲示したり、チラシやダイレクトメールに印刷して配布するなどの方法が広く使われるようになっていきます。しかし、外部のQRコード生成サービスを利用した際に、作成者が気づかないまま、想定外のサイトへ誘導されるQRコードが生成される事案が発生しているようです。

◎QRコードが誘導する先は

最近発生した事案では、生成されたQRコードが、作成者が本来誘導したいサイトとの間に、別の広告を表示させる短縮URLサイトを経由する仕組みになっていたことにより、閲覧者に対して作成者と関係の無い広告が表示されるほか、そこへ悪質な広告が紛れ込むことにより、閲覧者のクレジットカード情報等を盗むフィッシングサイトへ誘導される可能性があるもののようです。

◎短縮URL、QRコード生成サービスの利用は慎重に

短縮URL・QRコードともに、利用者の利便性を高め、自社サービスへの誘導を容易にする優れた仕組みですが、外部サービスを利用して展開する場合、想定しないサイトを経由したりしないよう、サービス・コードの動作と信頼性の確認を慎重に行ったうえで提供するようにお願いします。

